



雀宮中だより

第 3 号

令和7年 5月28日(水)

発行責任者 金橋由美子

やりきった！ 体育祭

5月22日(木)は降雨からの始まりでした。開会式を30分遅らせましたが、「雀中そーらん」が始まる頃には雨雲が消えて晴天となりました。仲間を応援する姿、勝って喜ぶ姿、負けて悔しがる姿、仲間を称賛する姿、係活動に懸命に励む姿等、本校生徒の良さを多くの場面で見ることができました。

そーらん演舞では、そーらんリーダーの3年生による素晴らしい「口上」と全校生徒の伸びやかな演舞に、気合とともに頼もしさを感じました。また、生徒会企画の「全校生徒記念写真撮影」も素敵な思い出となるなど、多くの保護者や地域の来賓の皆様が見守る中、子どもたちは生き生きと活動していました。練習から本番までクラスの団結力と連帯感を味わいながら、体育祭を楽しむことができたようです。学校行事に真剣に取り組むことができるのが本校生徒のよさであると捉えています。

体育祭の運営を支えてくださったPTAの方々、競技終了後にテントの片づけをご協力いただいた保護者の皆様には、改めて感謝申し上げます。



あいさつ運動

5月23日(金)より、校内あいさつ運動が始まりました。東西の門に学年・学級ごとに分かち、朝のあいさつを呼びかけます。

元気で気持ちのよいあいさつは、心が穏やかになります。今後も、あいさつが飛び交う学校となることを期待しています。

